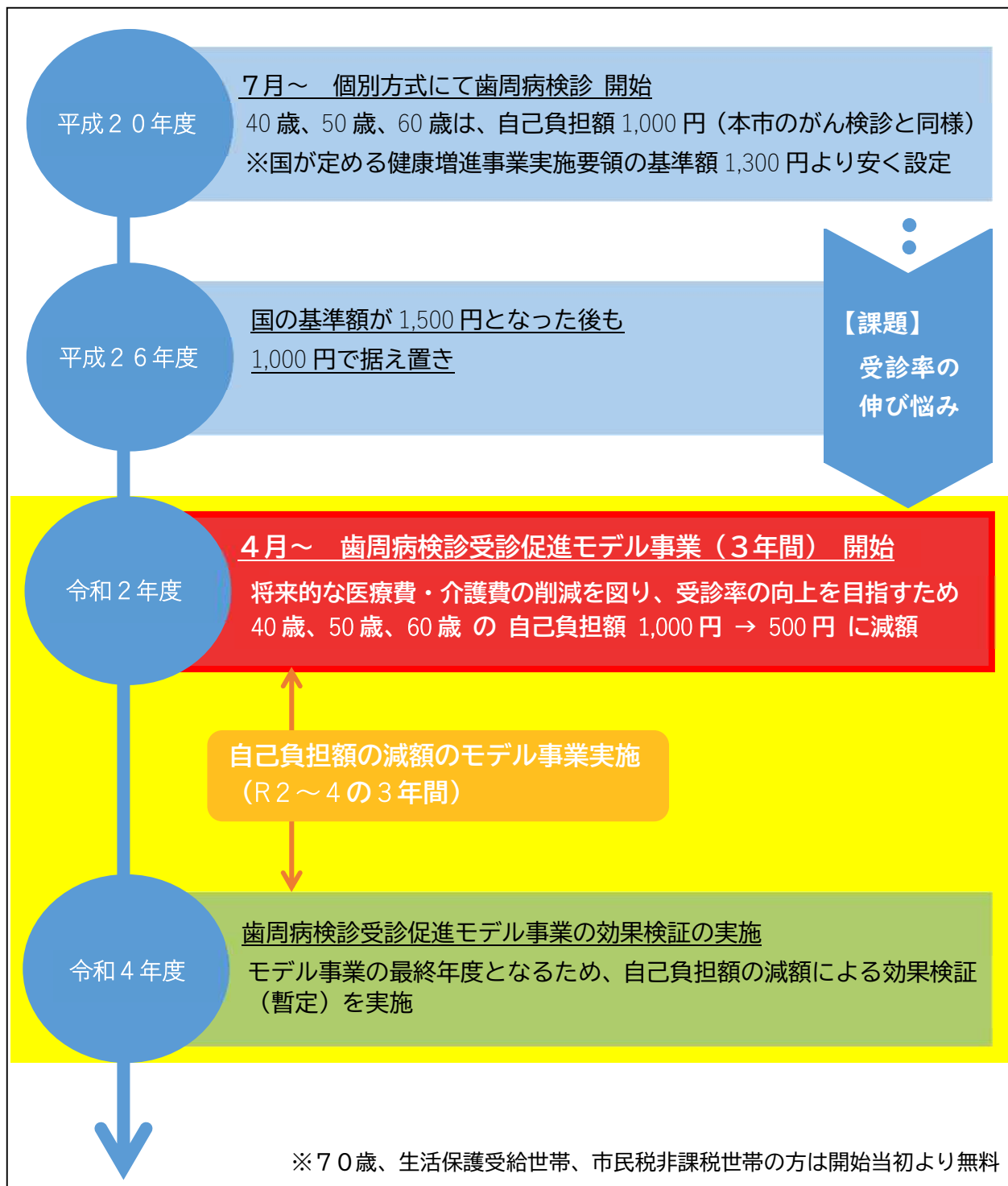


## 歯周病検診受診促進モデル事業 効果検証結果（暫定）

### 1 歯周病検診受診促進モデル事業（概要）

本市では、平成20年度から、40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に行う、10年毎の節目検診として、歯周病検診を開始した。



## 2 効果検証結果（暫定）について

今年度は、モデル事業の最終年度となるため、自己負担額の減額による効果検証を行っているが、歯周病検診の年代別受診率は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けながらも微増しており、一定の効果が確認されている。

また、市民に対するアンケート調査結果からも、回答者の9割の市民が事業内容を良いと評価していること、定期的に歯科医院に通っていない理由が、費用面やきつかけがない等であったことから、本モデル事業の継続実施により、定期的な歯科受診（自主的な歯科健診の継続）を促すきっかけとなる可能性が示唆された。

### (1) 歯周病検診受診率

#### ①受診者数と受診率の推移

##### ●R2～3年度

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前のR元年度値とR2、3年度値の比較においては、40歳、50歳の受診者数・受診率ともに増加した。

[R元年度値との差]40歳[R2:1.3ポイント、R3:0.8ポイント]増加  
50歳[R2:1.1ポイント、R3:0.5ポイント]増加

#### 【各年度別の受診率（％）】

	H29	H30	R1	R2	R3
40歳	3.8	4.0	3.9	5.2	4.7
50歳	3.3	3.3	3.4	4.5	3.9
60歳	4.2	4.5	4.6	4.4	4.8
70歳	9.0	9.4	8.8	7.6	8.7
全体	5.4	5.6	5.5	5.6	5.6

#### 【各年度別の受診者数（人）】

	H29	H30	R1	R2	R3
40歳	462	472	453	560	501
50歳	412	425	441	587	543
60歳	466	521	520	489	528
70歳	1,459	1,608	1,501	1,155	1,207
全体	2,799	3,026	2,915	2,791	2,779

● R4年度（暫定）

4～10月（7か月間）の受診者数（月平均）の比較では、各年齢とも増加傾向である。

参考

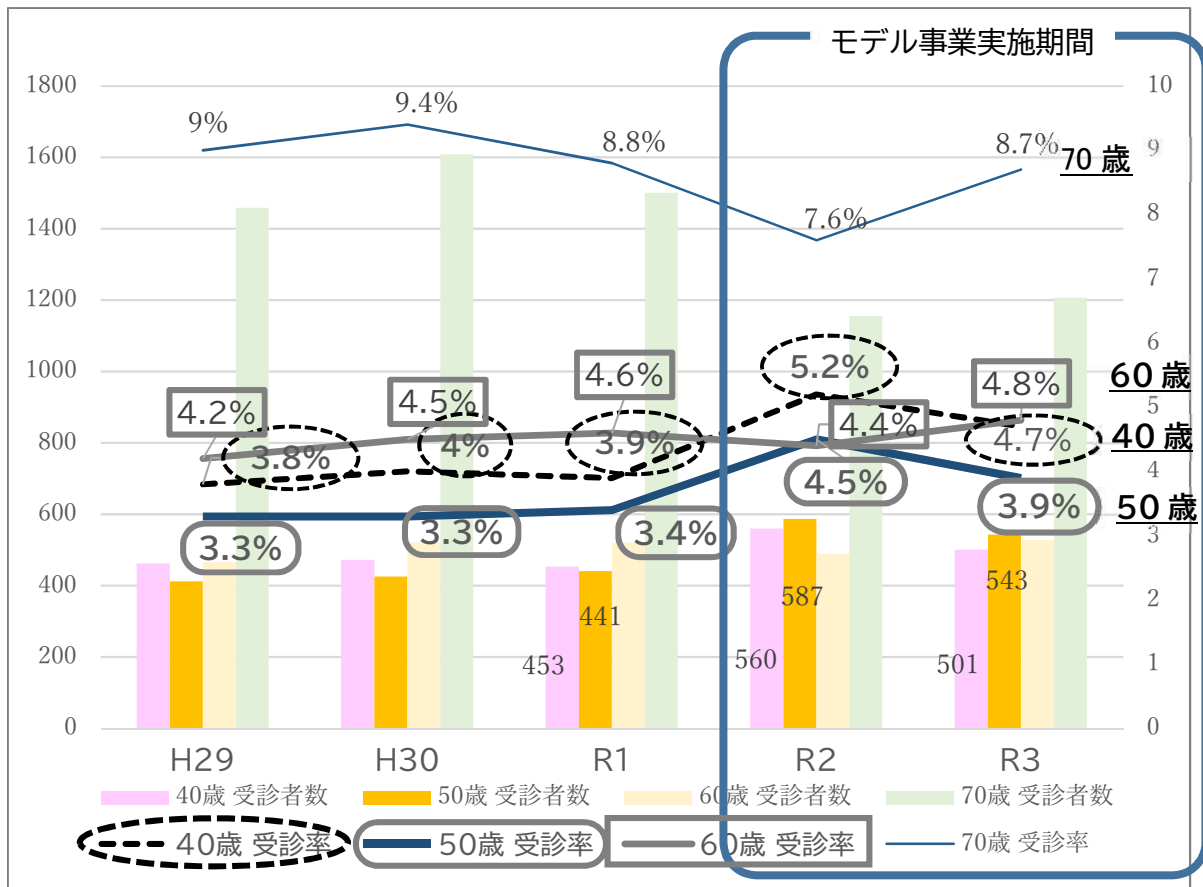
【受診者数(人)(R1～3年度月別平均人数)】

	R1	R2	R3
40歳	38	47	42
50歳	37	49	45
60歳	43	41	44
70歳	125	76	101
全体	243	233	232

【令和4年度 各月別の受診者数(人)】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	月平均
40歳	37	31	62	56	49	45	47	327	47
50歳	36	33	75	54	52	51	71	372	53
60歳	37	49	52	53	44	34	51	320	46
70歳	99	102	129	85	59	94	120	688	98
全体	209	215	318	248	204	224	289	1,707	244

【歯周病検診 受診率（％）および受診者数（人）の推移】



## ②増減率の比較

70歳の自己負担額は当初より無料で変更がないため、70歳の受診率の増減を基準に、40・50・60歳の受診率の予測値を計算し、実測値との差を計算した。新型コロナウイルスの影響による受診控えが一定程度予測される中でも、受診率は予測値よりも上回っていた。

### 【自己負担額減額のモデル事業実施前後の受診率平均の比較(直近2年ごと)】

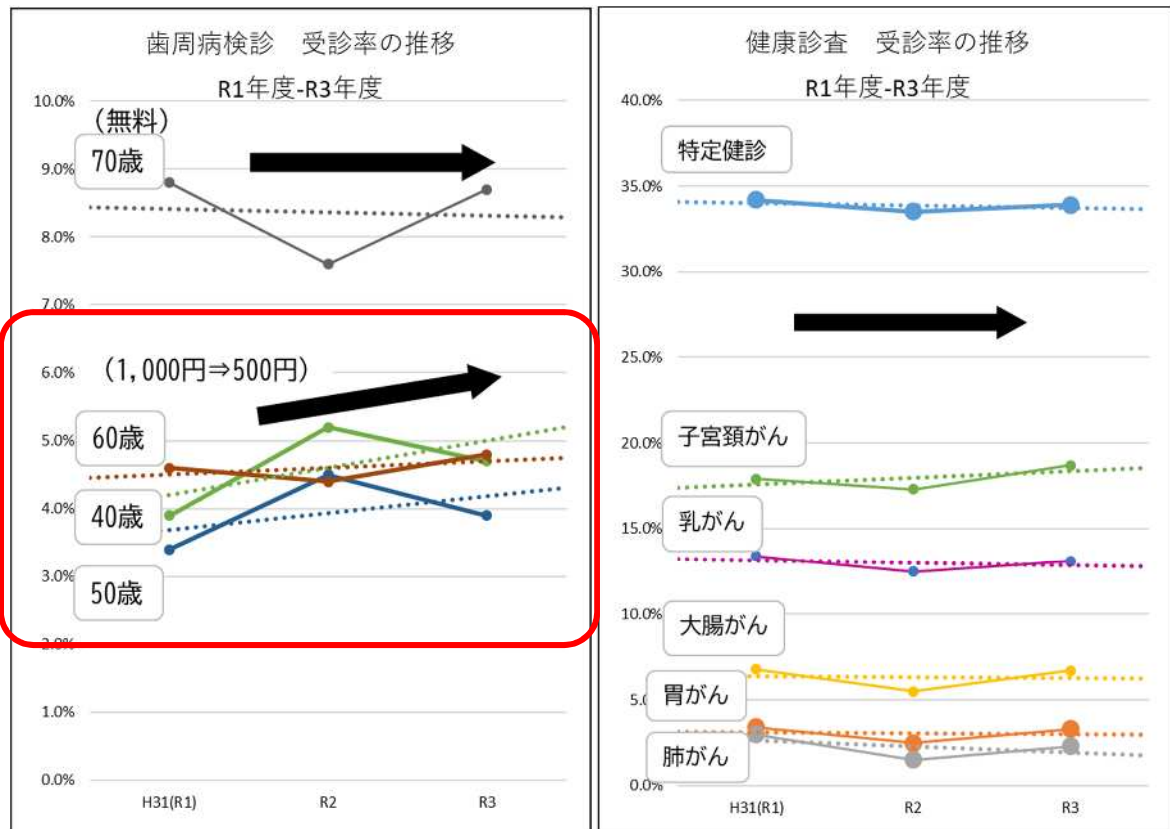
自己負担額	a 実施前の 受診率平均(%) (H30~R1)	b 実施期間中の 受診率平均(%) (R2~3)	c 予測値※	b-c	
40歳	変更あり	3.9	4.9	3.5	1.4ポイント
50歳		3.3	4.2	3.0	1.2ポイント
60歳		4.5	4.6	4.1	0.5ポイント
70歳	変更なし	9.1	8.2	-	-

※モデル事業実施前後で自己負担額に変更のない70歳の受診率平均の増減を基準とした予測値

## ③各種健康診査受診率との比較

歯周病検診のうち当初より自己負担額無料の70歳の受診率や、各種健康診査の受診率は、令和元年度から令和3年度にかけ、横ばいだが、歯周病検診受診モデル事業で、自己負担額を500円に減額した年代(40歳、50歳、60歳)については、上昇傾向がみられた。

### 【直近3年間の健康診査及び歯周病検診の受診率の推移】



※折れ線グラフ:受診率、点線:線形近似

## (2) 事業評価アンケート調査結果（回答者167名）

※アンケート内容及び結果の詳細については次ページ（P6）参照

### ①調査内容（概要）

歯周病(歯周疾患)検診モデル事業の効果確認のため、令和4年8月に歯周病検診対象年齢を迎える40・50・60・70歳の市民4,500名程度の歯周病検診受診券ハガキにアンケート調査用の二次元バーコードを貼付し、アンケート(インターネット回答)への協力を依頼した。

### ②調査結果（概要）

- 各年代から均等に回答が得られた(回答者167名)。
- モデル事業内容については、93.2%が「大変良い」、「良い」と回答していた。
- 定期的に歯科医院に通っている者の割合は55.1%で、年齢が高くなる程、その割合は高かった。
- 定期的に歯科医院に通っていない主な理由は、「お金がかかるから」、「何も症状がないから」、「行くきっかけがないから」であった。

## (3) 健康づくり及び食育に関する実態調査

### ①調査内容（概要）

令和5年度に終了する「第二次北九州市健康づくり推進プラン」及び「第三次北九州市食育推進計画」の次期プラン策定に向け、その基礎資料とするための実態調査を実施した。

〈対象〉市民10,000人(該当の調査項目については19歳以上の7,200人)

〈回答方法〉郵送・インターネット

〈実施スケジュール〉R4年10月(1か月間)調査実施

R5年2月

報告書完成予定

### 〈参考〉

問 55. 歯周病(歯周疾患)検診の検診料(500円)について、どのように思いますか。(○は1つ)

令和2年度より歯周病(歯周疾患)検診受診促進モデル事業として、受診率向上を目的に、40歳、50歳、60歳の方を対象に受診料を1,000円から500円に減額しています。70歳の方は以前より無料です。

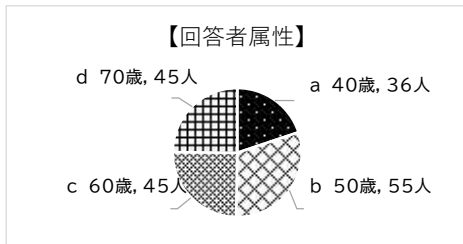
1. 高い
2. 妥当である
3. 安い
4. わからない(判断できない)

### ②調査結果（速報値）

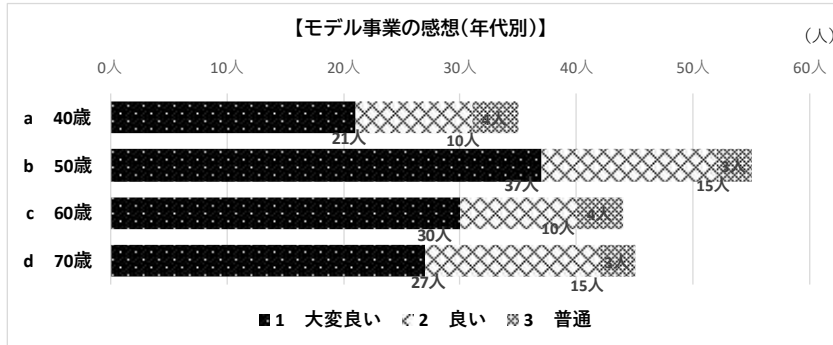
- 回答者数 2,272人
- 歯周病(歯周疾患)検診の検診料(500円)について「妥当である」47.4%、「安い」15.9%、「高い」4.4%、「わからない・無回答」32.3%

# アンケート内容および結果(回答者 167 名)

## ●年齢



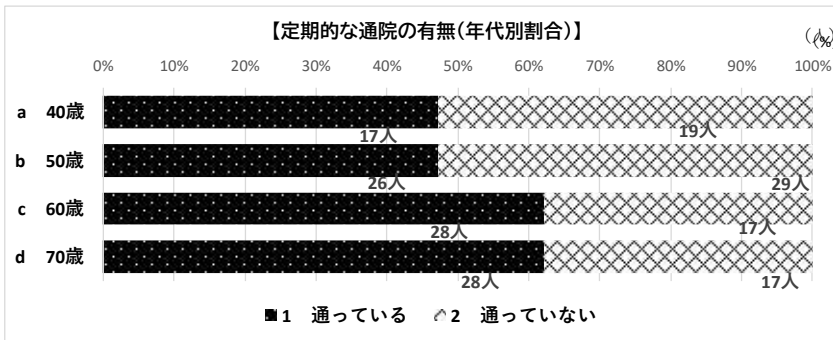
## ●歯周病（歯周疾患）検診受診促進モデル事業の感想を教えてください。



## 【「大変良い」、「よい」と回答した者の割合】

	該当者数 (人)	回答者数 (人)	割合 (%)
40歳	31	36	86.1%
50歳	52	55	94.5%
60歳	40	45	88.9%
70歳	42	45	93.3%
全体	165	181	91.2%

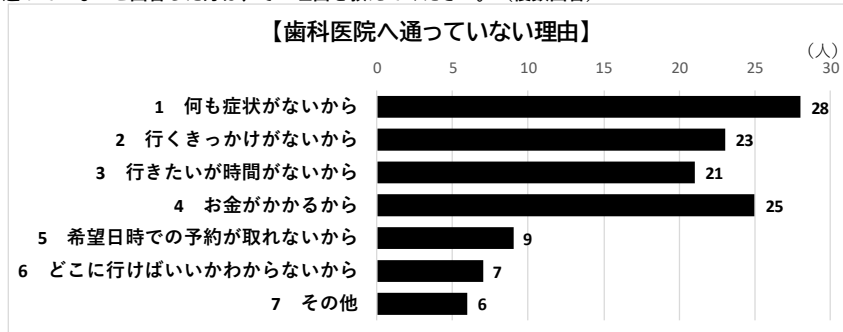
## ●現在、予防や治療のために定期的に歯科医院に通っていますか。



## 【「定期的に通っている」と回答した者の割合】

	該当者 (人)	全体数 (人)	割合 (%)
40歳	17	36	47.2%
50歳	26	55	47.3%
60歳	28	45	62.2%
70歳	28	45	62.2%
全体	99	181	54.7%

## ●通っていないと回答した方は、その理由を教えてください。（複数回答）



## ●今後、市の歯周病（歯周疾患）検診を受診したいと思いますか。

